

第21回 吉祥寺国際アニメーション映画祭

会 期：2026年2月20日（金）～22日（日）
 会 場：武蔵野公会堂
 主 催：吉祥寺活性化協議会／吉祥寺国際アニメーション映画祭実行委員会
 後 援：武蔵野市／東京都／経済産業省関東経済産業局
 協 賛：武蔵野商工会議所／武蔵野市商店会連合会／（一財）武蔵野市開発公社
 公式サイト URL：https://www.kichifes.jp/animation/

総来場者数（参加数）：延べ1,119人
 プレス社数：2社
 内訳（国内プレス社数：2社 海外プレス社数： 社）

■開催内容

スペシャル上映会・トークショー『ひゃくえむ。』ができるまで 令和8年2月20日（金）
 第4回グランプリ（『福来町、トンネル路地の男』）、第5回ギャグアニメ部門グランプリ（『嘆きのアイスクランディー』）を受賞した岩井澤健治監督が手掛け大ヒットを記録した『ひゃくえむ。』をフィーチャーし、本編上映とキャラクターデザインの小嶋慶祐さん、美術監督の山口溪観薫さん、そして岩井澤監督ご本人からなるメイン製作陣を迎え、メイキング解説を中心にトークを展開した。聞き手は津堅信之さん（アニメーション史研究家／本映画祭審査委員）。

入場者（有料） 300人

ストップモーションアニメーション特集上映

「AI時代とストップモーションアニメーション」目まぐるしく進化するAIの時代に、ストップモーションとは？ 令和8年2月21日（土）
 本映画祭受賞作家の吉田チロウ、中村匠吾、池田夏乃、新海大吾の若手作家の皆さんを迎え、本映画祭審査委員の中村誠監督を囲んで、ストップモーションアニメーションの最前線について語った。出演者の受賞作品と、今だから見てほしい作品としてセレクトしたアードマン作品『ひつじのショーン〜バック・トゥ・ザ・ホーム〜』を上映した。

【プログラムA】13:30 『ひつじのショーン〜バック・トゥ・ザ・ホーム〜』（2015年 85分）上映

【プログラムB】16:00 歴代ストップモーションアニメーション受賞作選、全12本上映

【プログラムC】17:30 トークセッション「AI時代とストップモーションアニメーション」

中村誠（アニメーション監督／本映画祭審査委員）、吉田チロウ（第14回 優秀賞）、中村匠吾（第16回 ストップモーション部門グランプリ）、池田夏乃（第18回 審査委員特別賞）、新海大吾（第19回 STUDIO 4℃賞）

入場者（無料） 146人

ワークショップ「プラ板でコマ撮りアニメを作ろう！」

プラ板に好きな絵を描いて、見里監督の新番組『キャンディーカリエス』のようなキャンディー風アニメーションをつくった。12:30、14:00、15:00の3回開催（1回約50分）。各回先着8名（付き添い可）

参加者（無料） 33人（付き添い込）



メインの立て看板



ひゃくえむ。トークショー岩井澤監督



AI時代とストップモーションアニメーション

パートナーイベント

第21回 吉祥寺国際アニメーション映画祭

吉祥寺アニメーション映画祭 本選・表彰式 令和8年2月22日(日)

応募総数61作品の中から16作品がノミネート。竹熊健太郎審査委員長のほか、吉祥寺周辺のアニメ制作会社が審査。今年はスペシャルゲストに出淵裕氏も登壇。

入場者(無料) 193人

審査委員長: 竹熊 健太郎

審査委員: 津堅 信之、青木 純、白石 慶子、中村 誠、森本 晃司(ゲスト審査委員)

◎各賞受賞者/作品名

【グランプリ】	劉 人銘/『沈没』
【優秀賞】	福永 鈴李果/『春蕾』
【ギャグアニメ賞】	該当なし
【ストップモーションアニメーション賞】	スティープン レドモンド/『Love & Peace & Beaver』
【審査員特別賞】	はるお さき/『お化け猫のレシピ』
【審査員特別賞】	笹谷 周生/『故郷がえり』
【スタジオ4℃賞】	笹谷 周生/『故郷がえり』
【コアミックス賞】	関根 七香/『明日の天気は』
【プロダクション・アイジー賞】	スティープン レドモンド/『Love & Peace & Beaver』
【スタジオディーン賞】	根間 笑花/『サロンドボーダー』
【ジブリ美術館賞】	関根 七香/『明日の天気は』

■ 2025年度の新規取り組みとその成果・特色など

劇場アニメ『ひゃくえむ。』フォトスポットキャンペーン 令和8年2月15日(日)～22日(日)

『ひゃくえむ。』の主要キャラクターパネルを吉祥寺の大型店内6カ所に設置。SNSに6カ所のうち2カ所以上をパネル写真とともに、#ひゃくえむ。#KIAFFをつけて投稿し、2/20(金)～22(日)に、武蔵野公会堂にてその投稿を見せると、先着で劇場アニメ『ひゃくえむ。』オリジナルステッカーをプレゼント。さらに、抽選で5名様に岩井澤監督のサイン入りポスターが当たった。ステッカー配布枚数 447枚

■ 他イベントや非コンテンツ企業との連携事例などの実施事例、件数や成果

サポートイベント

○武蔵野市立吉祥寺図書館「未来の巨匠はここに！2026」 令和8年2月19日(木)～26日(木)

デジタルサイネージによる前年度受賞作品上映とアニメーション関連図書を展示。

○ブックスルーエ ①令和8年1月22日(木)～24日(土)、②2月上旬～2月22日(日)

①1月22日発売の西原理恵子氏の新刊「ダーリンは80歳」の発売を記念して、同氏のサイン本を販売。

②キン・シオタニ特集展示を実施した。



グランプリ表彰 - 劉さん



受賞者、ノミネーター&審査委員集合写真